



SHIROISHI

CONTENTS

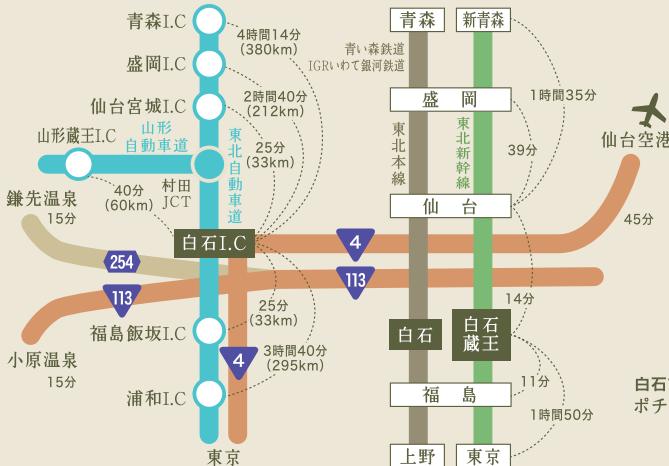
歴史のまち・白石を知る	04
白石に息づく伝統の技・食・酒	10
のんびり過ごせる癒しの名湯	14
歴史と文化に出会う城下町さんぽ	16
豊かな自然を心に刻む絶景ドライブ	20
しろいし映えスポット巡り	24
みんなで楽しもう『しろいしSunPark』	26
食べておいしい、贈ってうれしい『白石みやげ』	28

白石を歩きたくなるガイドブック

白石市総合観光パンフレット

白石市の概要

白石市は、東京から東北新幹線で約1時間50分。宮城蔵王の玄関口です。市内には、小原温泉、鎌先温泉など歴史ある名湯があり、名所・旧跡も多く点在しています。街中には、掘割・水路があり、商家の蔵が点在するなど城下町らしい趣がみられ、1995年には城下町のシンボルとして白石城が復元されました。



白石観光キャラクター
こじゅうろうくん



白石市PRキャラクター
ポチ武者こじゅーろう



白石市の主なイベント

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
弥治郎こけし初挽き	弥治郎こけし村「雛の宴展」	水芭蕉・どうだんの森開園式	白石城桜まつり	全日本こけしコンクール 白石市民春まつり(5月3日)	南蔵王夏山開き	蔵王連峰夏山登山	白石夏まつり	白石城茶会 しろいし蔵王高原マラソン	白石城下きものまつり 鬼小十郎まつり	白石市農業祭	みやぎ蔵王白石スキー場開き

交通のご案内

タクシー

観光コースもありますのでお問い合わせください。

- 白石タクシー ☎0224-26-2154
- 菊地タクシー ☎0224-26-3121

レンタカー

- 駅レンタカー(東北新幹線白石蔵王駅) ☎0224-24-5309
- ニッポンレンタカー白石営業所 ☎0224-24-5911

バス

- ミヤコーバス白石営業所 ☎0224-25-3204
- 白石市民バス「きゃっつるくん」
☎0224-22-1327(白石市まちづくり推進課)

レンタサイクル

- 白石市観光案内所(東北本線白石駅構内)
☎0224-26-2042

お問い合わせ

白石市商工観光課

〒989-0292 宮城県白石市大手町1-1 ☎0224-22-1321 (8:30~17:15)

白石市観光案内所

(東北本線白石駅構内) ☎0224-26-2042 (9:00~17:30)
(東北新幹線白石蔵王駅構内) ☎0224-24-5915 (9:00~18:00)

白石市HP

<https://www.city.shiroishi.miyanagi.jp>



〔白石〕春夏秋冬

冬



秋



夏

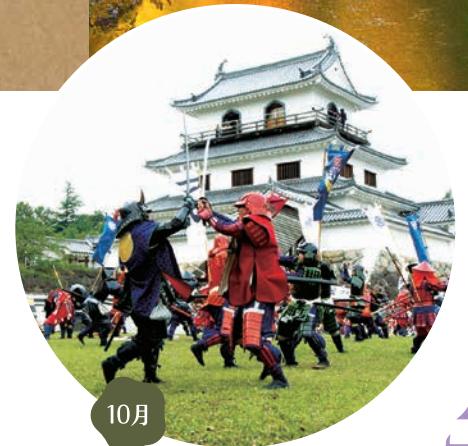


春



1~3月

弥治郎こけし村
雛の宴展



10月

鬼小十郎まつり



8月

白石夏まつり



6月

南蔵王夏山開き



5月

白石市民春まつり

白石の豊かな四季を楽しむ



白石城之図



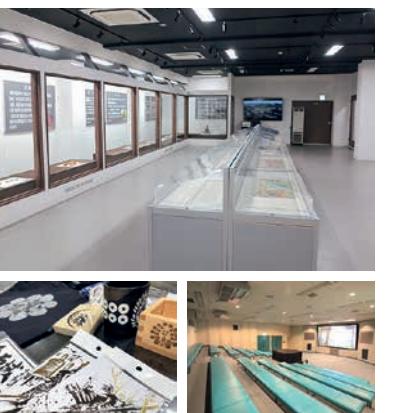
天守台の石垣



白石城復元模型

白石城歴史探訪 ミュージアム

いろいろうれしかったんぼうミュージアム
白石城本丸下にある「白石城歴史探訪ミュージアム」では、白石城の解説や歴史資料の展示をしており、立体ハイビジョンによる歴史物語の上映や売店、レストランなどもある。



住 白石市益岡町1-16(益岡公園内)
☎ 0224-24-3030
営 9:00~17:00※入館は閉館の30分前まで
料 立体ハイビジョンシアター 大人400円・小人200円
休 12/28~12/31



白石城下絵図

時の幕府に例外として認められた
仙台藩もうひとつの城

白石のある刈田地方は鎌倉時代以降「刈田氏」が治めていた。刈田氏はその後「白石氏」と改称し、戦国時代に伊達氏の勢力下になった。

天正19年(1591)、天下を統一した豊臣秀吉により伊達政宗は米沢から岩出山に移される。白石の地は伊達氏から取り上げられ、会津に配置された蒲生氏郷が支配することとなる。この時白石城が本格的に築城されている。その後白石は、蒲生氏の後に会津に配された上杉景勝の領地となり、上杉氏の家臣の甘粕景継が治めた。

豊臣秀吉の時代に伊達氏の手を離れた白石だが、慶長5年(1600)、関ヶ原の戦いの直前に伊達政宗が上杉氏から奪還する。白石の土地は伊達政宗にとどまらず、上杉氏との境界にあたり、南の守りとして重要な位置にあったのである。

関ヶ原の戦いの後、白石城には伊達政宗の叔父である石川昭光が入り、2年後入れ替わって片倉小十郎景綱が白石城主になる。片倉小十郎景綱は伊達

政宗の右腕ともいわれた家臣であり、白石がいかに重要な場所であったかがうかがえる。

慶長20年・元和元年(1615)江戸幕府は一国一城令を発令し、全国の大名に大名の住む本城以外の支城を全て破却するよう命じた。城とは軍事的な施設であり、徳川幕府にとっては危険な存在だったのである。

しかし白石城は仙台藩の中の支城であつたにもかかわらず、例外的に廃城を免れた。

これは徳川家康が城主の片倉小十郎景綱を高く評価し、一目置いていたためとされる。白石は幕府にとつても重要な土地だったのである。ちなみに、伊達政宗は仙台城(青葉城)を築城したが天守を作つていい。そういった事情から片倉家では白石城の天守をあえて「大櫓」または「三階櫓」と呼んでしまったのである。

石城

ろいしじょう



守内部の武者走り

白石城は江戸時代を通して約260年間、伊達家重臣の片倉氏が治めた平山城。現在の天守は、平成7年に江戸時代の姿を忠実に復元した純木造建築である。

白石市益岡町1-16(益岡公園内)
0224-24-3030
9:00～17:00(11月～3月は～16:00)
大人400円・小人200円
12/28～12/31

現代に蘇った片倉氏の名城

1万8千石の城下町、白石。
そのシンボルである白石城には、数多くの歴史物語が秘められている。

まちのほぼ中央に位置する
小高い丘に、堂々たる天守が
立っている。白石城は平成の
建だが、江戸時代の姿を忠実に
復元した純木造の建築である。
『白石城歴史探訪ミュージ
ム』の前を通り「大手門」へと
る。大手門は「一ノ門」と「二ノ門」
よつて狭い空間が作られて
いる。これは「枠形」(ぼくぎやく)
と呼ばれるので、攻め込んできた敵から
率よく城を守る構造なのだ。
大手門をくぐると、白石城
中心である「本丸」に出る。こ
こに「大櫓」(天守閣)がそびえ
ている。白石城の天守と大手門は
平成7年に再建された。かつ
て天守は明治維新後の昭
和7年に取り壊されており、「
に1~20年ぶりに蘇ったも
の」だ。高さは16.7メートル。三
階の層塔型であり、1階部が
東西9間・南北6間、3階部
分で東西5間・南北3間の広
いぶし瓦。城全体で4万3千枚
もの数が使われており、大阪

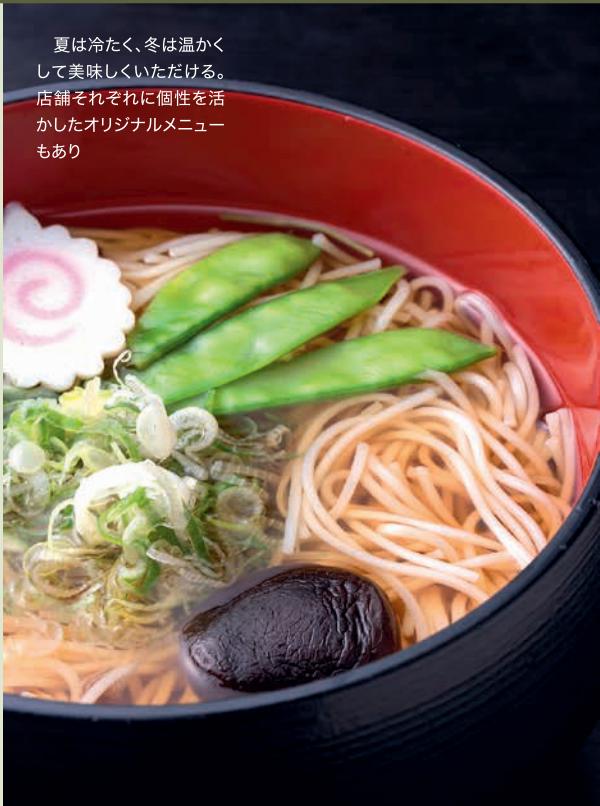
る2つの鰐は120キロもあり、東が雌で西が雄だ。外壁は白の漆喰で覆われ、や銀色がかつた黒の屋根とのコントラストが美しい。そして三角形の破風が比較的少なく、シンプルながら均整の取れた姿をしている。1階部分には外にせり出た「石落とし」があり、丸い「鉄砲狭間」や四角い「弓(矢)狭間」の穴も開けられている。

天守台の石垣は自然石を積み上げた「野面積み」という古い石垣の積み方だ。これに対し大手門周辺の石垣は、加工した石の隙間に間詰め石をはめ込んだ「打ち込みハギ」という、比較的新しい積み方になっている。

城の再建にあたっては京の宮大工が中心となつた。材料も吟味しており、吉野の檜、青森のヒバ、山陰の松丸太と赤杉などを贅沢に使用し、見事な木組みで見応えがある。戦時に使用する「武者走り」も見所のひとつである。

江戸時代の姿に復元された
純木造の重厚な建築が魅力

琴九題一



白石では種類豊富な温麺が販売されており、お土産として持ち帰り、ご当地の味を楽しめる。食べ比べれば、店ごとにこだわった味に違いを感じられる

昔ながらの製法で丁寧に手延べされた麺。食べる人を想う優しさが作り方にも表れている。製造過程を見学できる工場もある（要事前予約）

製造・販売元		
(株)さちみ製麺	0224-26-2484	MAP P26 D-5
(株)松田製粉(見学可)	0224-25-5121	MAP P27 C-4
(資)佐藤清治製麺	0224-26-2659	MAP P26 D-4
白石興産(株)	0224-25-3101	MAP P26 E-3
はたけなか製麺(株)	0224-25-0111	MAP P26 D-4
奥州白石温麺協同組合	0224-25-0124	

舌触りよく胃に優しい400年前から続く味

白石温麺

およそ400年前、白石城下に住んでいた鈴木味右エ門が、胃を病み何日も食事をとれない父親のために「何かいい食べものはないか」とあれこれ探していたところ、油を一切使わずに小麦粉を塩水でこねて作る麺の製法を旅の僧から教わります。さっそく習った通りに作り温めて父親に食べさせたところ、次第に父親の

体調は快方に向かい、やがて全快しました。油を使わないため消化がよく、胃に負担をかけないことが回復を早めたのでしよう。この心温まる親孝行話は殿様の耳にも届き、心優しい息子の温情を讃えて「温麺」と名付けられました。現在では白石を代表する郷土食として、市民はもちろん観光客にも愛されています。



表情はもちろん頭の形や胴の細さ、そして色合いや花の柄も工人ごとにさまざま。多彩な中から、自分に似たこけしにも出会えるかも



使い込まれた道具で、こけしを作る人たち。その手さばきは、つい見入ってしまうほど滑らかだ。「弥治郎こけしや創作こけしなどが展示され、全国から多くのこけしファンが足を運ぶ

毎年5月に白石市で行われている「全日本こけしコンクール」。伝統こけしや創作こけしなどが展示され、全国から多くのこけしファンが足を運ぶ

可憐で素朴な姿が魅力
弥治郎地区で誕生した「弥治郎こけし」。大きな頭部とスマートな胴部に描かれた、二重三重にもなる鮮やかなロクロ模様と花柄が特徴です。達ましの巧みな技を感じられるはず。ずっと大切にしたいお気に入りのこけしを見つけてみてください。

愛らしい表情に心が和む
弥治郎こけし



杜氏たちが伝統の中に新たな趣向を取り入れた酒造りに励む。見学は通年受付(要予約)おススメは酒造りの11~3月

MAP
P26 D-4
藏王酒造(株)
白石市東小路120-1
0224-25-3355
<http://www.zaoshuzo.com/>

MAP
P26 D-4
藏王酒造展示館
10:00~16:00
休年末年始
入館無料 P 5台
※酒蔵見学は要予約(通年受付)

明治6年創業の「藏王酒造」。白石市唯一の酒蔵が造る銘酒は、すっきりとした口あたりの中で際立つ米のやさしい甘さと、豊かな香りが特長です。上品で淡麗、さらには「藏王酒造ならでは」と言われる味わいを生み出すために欠かせないのが、藏王連峰の伏流水。地元の契約農家が育てた酒造好適米である「美山錦」や「藏の華」を、この湧水で仕込むことで上質な美酒が造り出されているのです。

涌水で造る上質な美酒

創業明治6年の歴史を持つ酒蔵



明治6年創業の「藏王酒造」。白石市唯一の酒蔵が造る銘酒は、すっきりとした口あたりの中で際立つ米のやさしい甘さと、豊かな香りが特長です。上品で淡麗、さらには「藏王酒造ならでは」と言われる味わいを生み出すために欠かせないのが、藏王連峰の伏流水。地元の契約農家が育てた酒造好適米である「美山錦」や「藏の華」を、この湧水で仕込むことで上質な美酒が造り出されているのです。

その味わいは県内のみならず全国各地の日本酒好きたちを虜にしているのも納得。吟醸酒の評価を決める「全国新酒鑑評会」では最高位である金賞を幾度も受賞するなど、名実ともに宮城を代表する酒蔵です。現在は若い杜氏が先頭に立ち、より多くの人に味わってもらおうと、伝統の中に新たな趣向を取り入れた酒造りに励んでいます。



白石産 ササニシキ

さっぱりとした上品な味

藏王連峰の伏流水がもたらす恩恵によって育まれた「宮城白石産ササニシキ」「白石にササニシキあり」と言われることを目標に、再びおいしさの日本一を目指す



思わず手に取りたくなる洗練されたパッケージ。精米は2kg、玄米は30kgから販売。それぞれ、天日で1ヶ月以上乾燥させた「自然乾燥米」もある

サニシキ復活プロジェクト「畦かえる」。長年の経験を積んだ米農家が手を組み平成28年に白石産サニシキが復活し、全国的コンクール

で入賞を果たす等、再び日本一のサニシキが帰ってきてています。

かつては東の横綱と呼ばれた宮城の銘柄米「ササニシキ」。白石産のサニシキは、その中でも日本一の称号を獲得するほどの逸品でした。しかし、気候の変動によりその影響を受けやすく栽培しにくく生産者が減少し、食卓から遠のく品種となりました。「そのままササニシキを絶やしてはいけない」先代たちが手を組み平成28年に白石産サニシキ復活プロジェクト「畦かえる」。長年の経験を積んだ米農家が手を組み平成28年に白石産サニシキが復活し、全国的コンクール

で入賞を果たす等、再び日本一のサニシキが帰ってきています。

新しい取り組みにもチャレンジし、復活プロジェクトのササニシキを地元酒蔵「藏王酒造」が醸造した純米酒「SASA 秋天」が誕生。白石の四季を「コンセプト」にした「SASA

季節酒」も作られ、「白石産ササニシキ・日本酒「SASA」は農産物直売所おもしろいし市場のプライベートブランドとして販売されています。

(販売店)
白石市農産物等販売施設「おもしろいし市場」
MAP
P26 D-1
白石市福岡長袋字八斗町20-1(しろいしSunPark内)
0224-26-9778 9:00~18:00 元旦・1/2
<https://www.sunpark.jp/omoshiroishi>
(TEL・FAX・HPでの注文)
宮城白石産ササニシキ復活プロジェクト
0224-26-9778 0224-26-9779(おもしろいし市場内)
<https://aze-kaeru.com/> 検索
<https://www.facebook.com/azeakaeru>



古くから「目に小原」と言われる薬湯の小原温泉。深緑の森と清流が織りなす蔵王連峰の麓に佇み、絵画のように美しい自然を感じられる温泉郷だ。



旅館 shin-yu

温まりの湯に心身をほぐす

文久三年開湯。小原二十駅ゆかりの山里の小さな温泉宿。源泉かけ流しのお湯は体の芯から温まるとリピーターも多い。

住白石市小原字新湯5-3 ☎0224-29-2321
料(宿泊)1泊2食 ①12,800円 ②10,050円
※大型連休・年末年始は別料金
(1名利用の場合は個室料550円別途)
○日時 10:00~15:00(コロナ対策で入場制限をする場合があります)大人500円、小人300円(料金変更の場合有)
P15台



ホテル いづみや

山峡渓流の四季の彩りに心和む

濾過、加熱、循環をしない豊富ないで湯の良さを実感。泉質もやわらかで、入浴の幸福感に満たされる。

住白石市小原字湯元9 ☎0224-29-2221
料(宿泊)1泊2食 11,150円~19,950円、
休前日 13,350円~22,150円
○日時 12:00~21:00
大人600円、小人(3~12歳)300円
P50台

四季の美を映す渓谷に抱かれて 白石湯沢温泉



小原温泉より南に位置する白石湯沢温泉。風光明媚な山あいにあり、郷愁にかられる景色と四方を囲む美しい自然が、温泉ファンに愛されている。



旅館 やくせん

かつての街道筋に湧く古湯

江戸時代から続く天然自噴の湯は、幅広い効能を持つ含石膏芒硝泉。飲用にも適し、糖尿病や痛風などの症状の改善に効果があるとされている。

住白石市小原字坂上66 ☎0224-29-2031(白石市小原地区活性化推進協議会)
○日時 8:00~18:00
大人(高校生以上)200円、小人(小・中学生)100円、
未就学児無料
P10台



岩風呂 かつらの湯

復活の源泉を求めて人々が憩う
白石川上流の緑豊かな山里に佇む、市営の共同浴場。秘湯感に満ちたロケーションとともに、肌を磨くように滑らかな湯を楽しめる。

住白石市小原字坂前19-1 ☎0224-29-2620
料(宿泊)2名様から1泊2食 12,600円
○日時 10:00~18:00
大人700円、小人(3歳以上)350円
P30台



里人が鎌の先で発見したことからその名が付いた鎌先温泉。静けさと深い緑に囲まれた山あいに位置し、古くから傷を癒す薬湯を求め湯治客が多く訪れる。



奥州の薬湯 最上屋旅館

温泉情緒を誇る木造りの宿

“奥州の薬湯”と讃えられる湯は、加水も循環も行わない源泉掛け流し。趣ある外観や、歴史を重ねた客室の柱や床が風情を伝える。

住白石市福岡藏本字鎌先1-35 ☎0224-26-2131
料(宿泊)1泊2食 11,700円~15,000円(平日2名)、
休前日 12,800円~16,100円
○日時 10:00~16:00
大人600円、小人(小学生以下)300円(不定休有)
P80台



時音の宿 湯主一條

長い歴史と旅籠文化を刻む

朝夕ともに国登録有形文化財の個室料亭で「森の晚餐」をいただく美食の宿。宿の雰囲気や接客も評判が高い。

住白石市福岡藏本字鎌先1-48 ☎0224-26-2151
料(宿泊)1泊2食 24,350円~67,250円、
休前日 33,150円~67,250円
○日時 なし
P50台



温泉利用客や住民たちを繋ぐ あらたな交流拠点

カフェスペースでは、白石の特産品である温麺をアレンジした「けんちん温麺」をはじめ、手作りのスイーツなどを楽しめる。県内の特産品を販売するブースを併設しており、温泉街の新たな交流拠点となっている。

Cafe&Shop 粢 sui すい

住白石市福岡藏本字鎌先1番58-4 ☎0224-26-8100 時 9:00~17:00 国火・水・木曜



四季の宿 みちのく庵

緑に抱かれる小さな和の宿

蔵王連峰を望む山間に静かに佇む純和風の宿。季節感あふれる厳選素材の懐石料理を部屋でゆっくりと堪能できる。

住白石市福岡藏本字狐峯3-4-5 ☎0224-26-2111
料(宿泊)1泊2食 26,300円~45,100円、
休前日 29,600円~48,400円
○日時 なし
P12台



すづきや旅館

三種類のお風呂と部屋食が人気

朝夕お部屋食の人気宿。三種類のお風呂につかり、ゆったりと寛げる。エレベーター完備で階段を使わずに移動可能。

住白石市福岡藏本字鎌先1-38 ☎0224-26-3111
料(宿泊)1泊2食 13,200円~33,000円、
休前日 17,600円~36,300円
○日時 なし
P35台

鎌先温泉

【かまざきおんせん】

MAP
P27
A-2

山々の緑と薬湯に癒される



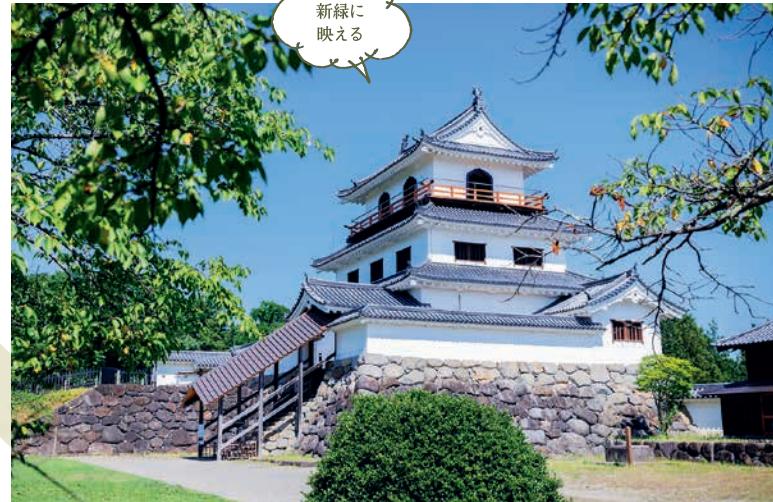
1 白石城

MAP
P26
D-4

片倉家の功績を伝える名城

伊達家の重臣・片倉のかつての居城は、今や白石を代表するシンボルに。高さ16.7mの天守閣から望む市内の景色も格別だ。3Dシアターや歴史資料も多数展示されているミュージアムも必見。

住 白石市益岡町1-16 ☎ 0224-24-3030
営 9:00~17:00(11月~3月は~16:00)
料 大人400円、小人200円
休 12/28~12/31 P 88台(大型可)
交 東北本線白石駅より徒歩10分



新緑に
映える

季節ごとに
さまざまな
祭事が行われます



2 神明社

MAP
P26
D-4

武将の魂を鎮める名所

復元された白石城が建つ益岡に鎮座する神明社。藩政時代、白石城内に伊達政宗公と片倉景綱公を祀った益岡神社をお城取り壊しの際に合祀した歴史がある。昨今の戦国武将ブームもあり若い世代が白石城を訪れた際の参拝スポットになっている。

住 白石市益岡町1-17 ☎ 0224-25-1180
営 9:00~16:00
交 東北本線白石駅より徒歩10分

3 片倉家中 武家屋敷(旧小関家)

MAP
P26
D-4

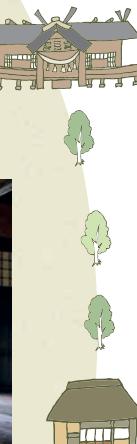
武家の暮らしを今に伝える

宮城県指定文化財に指定されている片倉家中武家屋敷。質素な造りの中に当時の武士文化を伝える貴重な遺構だ。沢端川と青々と茂る庭木が、情緒を感じさせる。

住 白石市西益岡町6-52 ☎ 0224-24-3030
営 9:00~17:00(11月~3月は~16:00)
料 大人200円、小人100円
休 12/28~12/31 P 15台
交 東北本線白石駅より徒歩10分



かつては
白石城を守る
お堀だった沢端川



白石市中心部まち歩き

歴史と文化に出会う城下町さんぽ

白石城下に広がるまちの中心部には、脈々と受け継がれる歴史を感じさせる趣深い場所が点在。のんびり歩きながら、城下町の風情を感じよう。



10 白石うーめん やまぶき亭

MAP
P26
D-3

しろいしゅーめん やまぶきてい

商家で感じる優しい味わい

商家を改装した趣ある広々とした店内は、身体に優しい郷土の味を、ゆっくりと楽しむのにぴったり。定番から変わり種まで、うーめんの多彩な味を伝えるメニューが揃うのも魅力。

住白石市城北町6-13 ☎0224-25-2322 ☐11:00～14:00
休水曜 ☐P13台(大型可) 図東北本線白石駅より徒歩15分



8 白石・人形の蔵

MAP
P26
F-6

穀物蔵を利用した ユニークな資料館

懐かしさを感じるグッズであふれている駄菓子屋風の1階と戦時中の資料や東北の土人形を多数展示する2階。さらに別館では年4回の企画展なども開催。

多彩なメニューで
地元の名物を堪能

9 壽丸屋敷

MAP
P26
D-4

街並みに溶け込む豪商の館

明治時代中期に建てられた土蔵造りの店蔵と大正時代に建てられた母屋からなる豪商の町屋建築。近くには大正時代から続く蔵なども立ち並ぶ。屋敷の中には手作りの甲冑や白石和紙が展示されているほか、様々なイベントも開催。

白石和紙で作られた
小物(p28)も買える!

白石温麺食べ処リスト	
① 開家	☎0224-26-2671
② 白石うーめん やまぶき亭	☎0224-25-2322
③ 日本料理 この花	☎0224-25-3111
④ 元祖 白石うーめん処 なかじま	☎0224-25-6670
⑤ 白石城 歴史探訪ミュージアム茶屋	☎0224-24-3030
⑥ うーめん茶房 清治庵	☎0224-26-2659
⑦ そば処 長寿庵	☎0224-26-3856
⑧ 料理中華 東天閣	☎0224-25-1109
⑨ 味見処 光庵	☎0224-26-2565
⑩ みやぎ生協セラビ白石店 コーパル	☎0224-24-2831
⑪ 白石温泉 薬師の湯	☎0224-48-4128
⑫ 弥陀院こけし村 喫茶こけし処	☎0224-26-3993
⑬ 趣肴旬菜 しんしん亭	☎0224-22-1455
⑭ 一力庵	☎0224-25-7363 ☎090-9429-2182
⑮ Cafe&Shop 粋 sui	☎0224-26-8100
⑯ やすらぎの味処 ゆっぽ亭	☎0224-22-5526

5 神石白石

MAP
P27
B-4

白石和紙のこよりを手に
神石白石で良縁を願おう

白石という地名の由来『神石白石』に伝わる良縁成就の伝説。それはこの石の根が、遠く離れた仙台市泉区の根白石まで続いているという言い伝えに由来している。正式な手順は、「白石和紙のこより」を結び、神石白石の周りを時計回りに2回まわり祈願。遠く離れた人とも繋がりを、と願う人に人気のスポットとなっている。



4 古典芸能伝承の館 碧水園

MAP
P26
D-5

東北唯一の能楽堂

能楽堂と茶室を有した、古典芸能を伝える施設。京都・西本願寺北能舞台を手本としたつくりで、能や狂言のほか、落語の公演も行われている。八疊広間と三畳台目小間がある茶室は大寄茶会にも使用可能。

住白石市南町2-1-13 ☎0224-25-7949 ☐9:00～21:00
休見学無料 国月曜(祝日の場合は営業、翌日休み)
P30台 交東北本線白石駅より徒歩15分



6 片倉家御廟所

MAP
P27
B-4

城を望む地に歴代城主が眠る

三代片倉小十郎景長により作られた愛宕山の麓にある片倉家歴代城主が眠る墓地。花崗岩の玉垣に囲まれて、石畳の上に10体の阿弥陀如来像と1基の墓碑が佇んでいる。10体の石像は、一体ごとに表情が異なる。



白石市福岡藏本字愛宕山
☎0224-22-1343(白石市教育委員会)
休無休 P25台
交東北自動車道白石ICより車で10分

7 小十郎プラザ

MAP
P26
E-4

小十郎グッズがずらり!

片倉小十郎ファンのみならず、歴史好きの興味をそそるグッズを多数販売。地場産品や観光パンフレットも揃え、白石観光を盛り上げてくれるスポットだ。東北本線白石駅の目の前にあり、アクセス抜群のもうれしい。

ひとつひとつ
表情のちがいも
みてみて

絵付け体験もできる



1 弥治郎こけし村 MAP P27 A-2

愛らしいこけしがお出迎え

白石を代表する工芸品「弥治郎こけし」の魅力を伝える人気スポット。弥治郎こけしの展示室や即売所、体験コーナーを設けたほか、村内には工房が立ち並ぶ。こけしをイメージした円筒型の建物が目印。

■ 白石市福岡八宮字弥治郎北72-1 ☎ 0224-26-3993
9:00～17:00(11～3月は～16:00) ■ 入場無料
休 水曜(祝日の場合は営業、翌日休み) ■ 50台
※ 東北新幹線白石藏王駅より車で20分

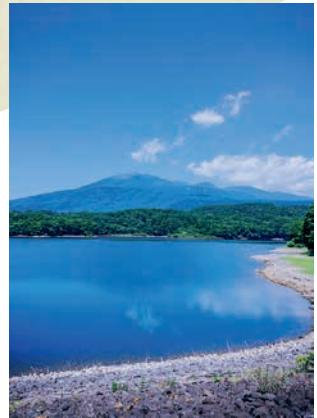
2 国立花山青少年自然の家 南蔵王野営場 MAP P27 A-1

自然を通した楽しみが満載

蔵王国定公園内に位置する緑豊かな環境のなか、キャンプやバーベキュー、動植物の観察やハイキングなど様々なアクティビティが楽しめる。季節毎の自然が訪れた人の目を楽しませてくれる。



■ 白石市福岡深谷字白萩山39
☎ 0224-24-8126 ■ 9:00～16:00
料 一泊800円※青少年団体は無料
休 11/1～4/19 ■ 300台
※ 東北自動車道白石ICより車で25分



3 不伐の森 MAP P27 A-2

マイナスイオンたっぷりの森林浴

蔵王の裾野に広がる自然豊かな森。のんびりと散策をしながら野鳥や草花の観察をすることができ、トレッキングスポットとしても人気。四季の自然を肌で感じながら森林浴を楽しもう。

■ 白石市福岡八宮字川原子
☎ 0224-22-1253(白石市農林課)
料 入場無料 ■ 無休 ■ 10台
※ 東北自動車道白石ICより車で20分



4 水芭蕉の森 MAP P27 A-1

咲き乱れる春の花を愛でる

雪解けの山々を彩るミズバショウの群生を間近で観察できる。整備された木道を歩きながら、南蔵王の大自然と可憐な花が魅せる絶景を楽しもう。

■ 白石市福岡深谷字白萩山地内
☎ 0224-22-1325(白石市都市創造課)
料 入場無料 ■ 無休 ■ 66台
※ 東北自動車道白石ICより車で30分

白石市郊外めぐり

豊かな自然を心に刻む絶景ドライブ

南蔵王の麓は、美しい草花や木々が息づく場所。きっとそこには日常を忘れるほどの絶景が待っているはず。忘れられない旅の思い出をつくろう



※年号が令和となった年に新たな時代のこけしの祭典「第61回全日本こけしコンクール」を記念して、伝統こけしの産地である弥治郎こけし村とみやぎ蔵王こけし館を結ぶ道路に愛称を付けました。

8 スパッシュランドパーク MAP P27 A-3

春は一面の
シバザクラが美観!
花と自然の癒しの公園

芝桜、紫陽花、百日紅、紅葉など四季折々の花や自然を楽しめる広々とした公園。あづまやや遊具も設置されており、自然の中でゆったりとした時間を過ごせる。

白石市小原字西川久保
大型車4台普通車70台
東北自動車道白石ICより車で20分

9 小原渓谷 MAP P27 A-2

新緑や紅葉が清流に映る
渓谷美の名勝

白石川上流小原温泉郷の西側はV字渓谷となっており、川の清流に新緑や紅葉が映る景観が美しい。明治の文豪・徳富蘇峰が「碧玉渓」と詩に詠んだ名勝であり、碧色の渓流に鮮やかな景観を織りなす。

白石市小原
東北自動車道白石ICより車で15分

外国人
観光客にも人気の
注目スポット

10 宮城蔵王キツネ村 MAP P27 A-1

可愛いキツネに会いに行こう!

今や世界中からキツネファンが訪れる話題のスポット。100匹以上のキツネが見せる愛らしい姿に心が癒されること必至! キツネの放し飼いエリアでは餌付け体験ができるほか、小動物とのふれあいコーナーも人気。

白石市福岡八宮原子11-3 0224-24-8812
9:00~16:30※冬期間は別時間 1,500円
休業(連休の場合は営業)※行楽シーズンは要問合せ。
100台 東北自動車道白石ICより車で20分



7 萬歳稻荷神社

まんぞういなりじんじゃ

鳥居が連なる山奥の神社

山あいに突如現れる、列をなした朱塗りの鳥居。参道に並べられたその数は100を超える、その神秘的な雰囲気に引かれ、県内外から多くの人が訪れている。近年は縁結びのパワースポットとしても人気。

白石市小原字馬頭山6 0224-29-2351 40台
東北自動車道白石ICより車で45分

10 宮城蔵王キツネ村

みやぎざおうきつねむら

可愛いキツネに会いに行こう!

今や世界中からキツネファンが訪れる話題のスポット。100匹以上のキツネが見せる愛らしい姿に心が癒されること必至! キツネの放し飼いエリアでは餌付け体験ができるほか、小動物とのふれあいコーナーも人気。

白石市福岡八宮原子11-3 0224-24-8812
9:00~16:30※冬期間は別時間 1,500円
休業(連休の場合は営業)※行楽シーズンは要問合せ。
100台 東北自動車道白石ICより車で20分

5 みやぎ蔵王 白石スキー場

MAP P27 A-1

1年中楽しめるアクティビティがいっぱい!

スキーシーズンは、天然パウダースノーで山の起伏を活かした多彩なコースが人気のスキー場。オフシーズンでも、ガイドさんとのゲレンデ散策や蔵王ウォーキングなど様々なアクティビティが満載で、1年中、宮城蔵王の自然を満喫できる。

白石市福岡八宮不忘山無番地 0224-24-8111 800台
東北自動車道白石ICより車で30分 <http://nposki.com>
(スキーシーズン) 8:30~16:30 シーズン中無休
リフト1日券大人3,800円、小中学生1,500円ほか
※料金は変動します。詳しくはHPをご覧ください。
(オフシーズン) 9:00~17:00 土・日曜・祝日
※各アクティビティスケジュール・料金等はHPをご覧ください。



6 材木岩公園

ざいもくいわこうえん

岩が作り出した圧巻の景色

高さ65m、幅100mにもおよぶ大迫力の「材木岩」は、国指定の天然記念物。自然が作り出した造形美に目を奪われる。公園内にある農家レストラン『そば処なごみ茶屋』も人気。



5 みやぎ蔵王 白石スキー場 MAP P27 A-1

いろいろなアクティビティがいっぱい!

スキーシーズンは、天然パウダースノーで山の起伏を活かした多彩なコースが人気のスキー場。オフシーズンでも、ガイドさんとのゲレンデ散策や蔵王ウォーキングなど様々なアクティビティが満載で、1年中、宮城蔵王の自然を満喫できる。

白石市福岡八宮不忘山無番地 0224-24-8111 800台
東北自動車道白石ICより車で30分 <http://nposki.com>
(スキーシーズン) 8:30~16:30 シーズン中無休
リフト1日券大人3,800円、小中学生1,500円ほか
※料金は変動します。詳しくはHPをご覧ください。
(オフシーズン) 9:00~17:00 土・日曜・祝日
※各アクティビティスケジュール・料金等はHPをご覧ください。

上級者向け
コースも!

6 材木岩公園 MAP P27 A-3

岩が作り出した圧巻の景色

高さ65m、幅100mにもおよぶ大迫力の「材木岩」は、国指定の天然記念物。自然が作り出した造形美に目を奪われる。公園内にある農家レストラン『そば処なごみ茶屋』も人気。

白石市小原字上台地内 0224-22-1325(白石市都市創造課)
0224-29-2760(なごみ茶屋)
9:00~16:30 入場無料
12/1~2/28 79台
東北自動車道より車で25分



白石市観光案内所
公式Instagram
https://www.instagram.com/shiroishi_ta/



くさかもちや

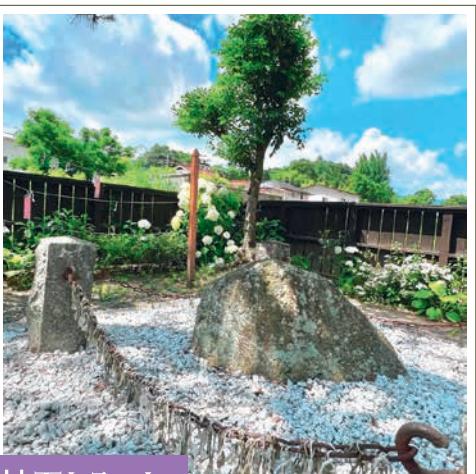
Let's
take a picture#かき氷
#あんみつ
#老舗

#材木岩の鯉のぼり #材木岩公園

#圧巻 #桜の中を泳ぐ

材木岩の鯉のぼり
4・5月

冬のキツネ



神石しろいし

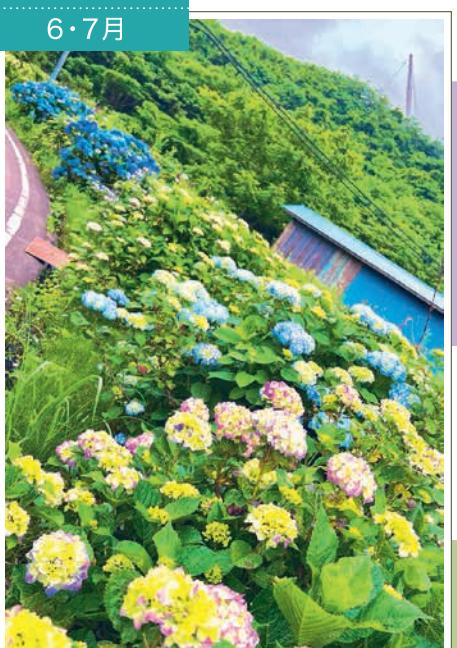
#神秘
#縁結び
#伝説

#パフェ #うめん #ケーキ #鎌先温泉

Cafe&Shop 粋 sui



#白石和紙 #壽丸屋敷 #すまるやしき

川原子
あじさいロード
6・7月#約5km #あじさい
#好きな色をみつける若林公園の藤棚
4・5月小原の紅葉
9・10・11月

#紅葉 #小原温泉 #一面の黄金



しろいし 映えスポット巡り

白石市内には思わず写真を撮りたくなるような四季折々の映える景色や美味しい食べ物がたくさん！白石市観光案内所の公式インスタグラムでは、ここでは載せきれない観光情報を発信しているので、ぜひ左上のQRコードからチェック！

楽しい! 美味しい! 大人も子どもも みんなで楽しもう しろいし Sun Park



地域旬野菜やブランド食材を
ふんだんに使用した
地産地消レストラン



3 みのりキッチン



人気は地元ブランド三元豚と
藏王爽清牛のハンバーグ。他のメ
ニューも地域の食材を活用した
ラインナップが並び、どれにする
か迷ってしまう事必須。地産地消
のお弁当やテイクアウトも充実。
店舗入口横に併設の手作りジェ
ラート専門店も、たくさんの種類
を取りそろえており、カラフルな
可愛いと美味しいを体感できる。



2 おもしろいし市場

白石近郊の産直市場として、旬の野菜や加工品、スイーツや特産品等が毎日多数陳列。宮城白石産サニシキ復活プロジェクトが復活させ国内最大の食味コンクールで「特別優秀賞」を受賞したサニシキ、そのサニシキと地元酒蔵蔵王酒造とコラボしたおもしろい市場PB酒SASAシリーズはお土産にピッタリ。イートカフェスペースでは白石産サニシキを使用した食事や1日10食限定の「おとの学校給食」、フロム蔵王バニラソフトも楽しめる。



地元朝採り野菜や特産品、
プライベートブランド品まで、
ここでしか出会えない品揃え



天気を気にせず
いっぱい楽しめる屋内遊び場!



1 こじゅうろうキッズランド

すべり台やボルダリングが楽しめる高さ8mの大型遊具がある「わくわくパーク」、大きなポールプールがある「のびのびランド」、小さな子も楽しめる遊具が揃う「すくすくひろば」、選りすぐりの絵本を集めた「よむよむひろば」など、楽しい遊び場がいっぱい。お弁当やおやつを食べられる休憩スペースもあります。あそびうたコンサートをはじめ、家族で楽しめる多彩なイベントを毎月開催。



住 白石市福岡長袋字八斗町38-1(しろいしSunPark内) ☎0224-26-8178 時 10:00~16:30
休 毎週木曜日(祝日の場合は翌平日)12月29日~1月3日
料 1人300円(6ヶ月未満無料)※団体、障がい者割引、半年パスポート、回数券あり
HP <https://www.sunpark.jp/kidsland>

住 白石市福岡長袋字八斗町20-1(しろいしSunPark内) ☎0224-26-8121 時 平日11:00~14:30(14:00L.O.O.) 土日祝11:00~15:00(14:30L.O.O.)
休 木曜日 HP <https://www.minori-kitchen.com>

住 白石市福岡長袋字八斗町20-1(しろいしSunPark内) ☎0224-26-9778 時 9:00~18:00(イートカフェ11:00~15:00) 休 元旦~1/2
HP <https://www.sunpark.jp/omoshiroishi>



2020年にグランドオープン。
農商工連携を核とした
賑わい交流拠点

子育支援・多世代交流複合施設「こじゅうろうキッズランド」、農産物等販売施設「おもしろいし市場」、地元食材活用レストラン「みのりキッチン」が敷地内に一体的に整備されている

しろいし Sun Park MAP
しろいしサンパーク

住 白石市福岡長袋字八斗町 ☎大型車6台普通車290台
休 東北自動車道白石ICから車で5分



完熟みそだわり、白糀

昭和9年創業の老舗味噌店。良質な宮城県産大豆を使用して作る味噌はコクと滋味深さが魅力。

問い合わせ先 H 森昭 ☎ 0224-26-2327

竹鶏のたまごぶりん(プレーン)

養鶏場の新鮮なたまごと地元産の牛乳で作った、たまご好きに贈る白石のぶりんです。

市内販売店

①竹鶏SHOP(竹鶏ファーム内直売所)
白石市福岡深谷字児捨川向1-2
☎ 0224-25-2814
9:00~17:30 無休



シュークリーム

香ばしいシュー生地の中に、卵の濃厚な風味が活きたカスタードクリームがたっぷり! チョコや抹茶、ズんだなどもある。

市内販売店

④やなぎや菓子店
白石市長町9 ☎ 0224-26-2029 9:00~18:00 休日曜



ずんだもち

自社で精米したもち米100%の杵つきもちと、自社で手込んだ香り豊かなずんだあんが昔懐かしい味わいのずんだもち。

市内販売店

⑤日下食品甘味堂くさかもちや
白石市清水小路48-4 ☎ 0224-26-2508
9:00~16:00 月曜※季節により不定休あり



食べておいしい、贈ってうれしい『白石みやげ』

旅の締めくくりのお楽しみ「お土産選び」。白石市には、郷土に根付いています。心に刻んだ思い出と共に、一緒に来られなかった

足軽まんじゅう

(つぶあん・こしあん)

程よい甘さの餡子に、醤油ベースの秘伝タレを合わせた皮がマッチ。もっちり、そして“ぷるっ”とした皮の口当たりも楽しんで。

市内販売店

⑥仙加苑 白石バイパス本店
白石市福岡藏本字西町22 ☎ 0224-25-4735
9:00~18:30 休元旦



あぜ 番かえる

ほぐれる食感とほんのりとした甘さで冷めても美味しいササンシキ。生産管理を徹底した特別栽培米の白石産ササンシキにこはん好きもきっと満足するはず。

市内販売店

⑦おもしろいし市場
白石市福岡長袋字八斗巻20-1
しろいしSun Park内
☎ 0224-26-9778 9:00~18:00 休 元旦・1/2

こけしサブレ

令和元年に復刻された人気の「こけしサブレ」。一枚一枚丁寧に焼き上げた、香ばしくて素朴な味わいは、昭和の時代そのままの懐かしさ。

市内販売店

⑧たかじん製菓本店
白石市字沢15 ☎ 0224-25-0141
9:00~18:00、日曜、祝日~17:30 休 元日



不忘の響

国産大豆と宮城県産ひとめぼれを使用し、天然熟成された生味噌。アルコールなどの添加物を一切加えず、自然の味わいをそのままに伝える贅沢なひと品。

問い合わせ先 A 半田食品 ☎ 0224-26-3266



干し柿(ころ柿)

大粒で形がよい「蜂屋柿」を使用。丁寧に皮をむいたあと、1ヶ月間天日と寒風にさらしじっくり乾燥させることで上品な甘さが生まれる。

問い合わせ先 D 宮城県ころ柿出荷協同組合
☎ 0224-25-3013



白石和紙・白石和紙紙子

白石産の原料だけを使い一枚一枚手漉きする白石和紙と、その白石和紙を使い版木の凹凸模様を写し取る技法で作る白石和紙紙子。商品の販売と白石和紙の常設展は『壽丸屋敷』にて。

問い合わせ先

E 弥治郎こけし村
☎ 0224-26-3993



